

## 名古屋SFシンポジウム2022 「SFとロック」ゲスト紹介

### 中村 融（なかむら・とおる）

1960年生。翻訳家。中央大学法学部卒。在学中より海外SFの研究、評論、翻訳など幅広い活動を行う。1987年にジャック・ヴァンスの「五つの月が昇るとき」で翻訳家としてプロデビュー。以降、新作の翻訳紹介、古典の新訳、SF／ファンタジーのアンソロジー編纂など、多方面で活躍中。近著にハワード『愛蔵版 英雄コナン全集』（新紀元社）、ムーア『大宇宙の魔女』（東京創元社）など。

### 添野知生（そえの・ちせ）

1962年生。映画評論家。「SFマガジン」で連載。BS朝日「japan ぐる〜ヴ」YouTubeの新作解説番組「そえまつ映画館」に出演中。その他これまでに寄稿した媒体に「朝日新聞デジタル」「日本経済新聞」「産経新聞」「キネマ旬報」、「映画秘宝」、映画パンフレット、ハヤカワ文庫SF、創元SF文庫、角川文庫などがある。近著に『マーベル・シネマティック・ユニヴァース音楽考』（イースト・プレス）など。

### 難波弘之（なんば・ひろゆき）

1953年生。ミュージシャン（キーボード奏者・作曲家・編曲家）／SF作家。学習院大法学部卒。在学中より音楽活動を始め、1975年に金子マリとバックスバニーでプロデビュー。以後、ソロ活動とバンド活動（センス・オブ・ワンダー、野獣王国、A.P.Jなど多数）を並行して行う。山下達郎との親交も深く、最新アルバム「SOFTLY」にも参加し、現在ツアー中。また、古くからのSFファンとしても知られ、〈宇宙塵〉など多くのファンジンに参加。プロ作家として『飛行船の上のシンセサイザー弾き』『鍵盤帝国の劇襲』（ハヤカワ文庫JA）などの著作がある。